

## 平成25年度 第2回 津高東京同窓会役員会の記録

日 時 2014年2月1日(土) 14:00~16:10

場 所 品川区・第二区民集会所 第1集会室

出席者(23名)(敬称略、同一年次の場合は50音順に掲載)

S27 野垣内武志、S32 入江央、S32 服部克彦、S34 斎藤一徳、S36 宮村昊、S38 中村孝(副会長)、  
S39 小川洋、S40 櫻井隆三、S40 宮村智、S40 渡邊智恵子(副会長)、S41 落合敞(会計代行)、  
S41 小原健、S41 田村正衛(会長)、S41 脇田允夫(副会長・事務局長代行)、S42 中橋卓嗣、  
S43 金丸直明、S43 田村知子、S45 奈良谷弘(事務局長)、S51 井上久美(副会長)、  
S52 橋爪吉博(副会長)、S53 村主英明、S53 日置俊哉、S54 尾関智二

### 配付資料

出席者名簿 平成26年度・津高東京同窓会企画概要 津高東京同窓会・運営費収支表  
「年度幹事の充実」と「同窓会名簿の整備」について 津高東京同窓会会則 年度幹事表  
津高東京同窓会ホームページについて



### 議事内容

#### 1. 田村会長挨拶

昨年、谷口氏から会長を引き継いだ。私の目標は、最大のイベントである総会の充実と、そのために事務局がきちんと仕事をするることである。事務局には、まだ現役の人たちもいて、皆がボランティアベースで同窓会のために尽力している。引き続き皆様のご支援を賜りたい。

#### 2. 今年の総会の企画概要

S42 中橋(輪番幹事代表)から説明

- ・総会の案内状に、「総会に行ってみようか」と思えるようなものを掲載する。
- ・学生の会費は例年3,000円だが、それを無料とすることを検討している。若い人たちの参加を増やしたい。
- ・講演は、S42年卒の美宅成樹氏に依頼する。プロジェクターを持ち込み、費用を節約する。
- ・招待恩師は、54年卒の副輪番幹事の担任の先生とした。(伊藤昭彦先生、土方一夫先生)

- ・後半の席替えでは、趣味が合う人が集まって話をしてもらう機会を提供する。
- ・校歌斉唱前に、S42年卒の前迫實氏の独唱を入れる。
- ・お土産（伊勢うどん）を配る。デザート代わりに、テーブルに平治煎餅などを置く。
- ・物販は、「三重テラス」にスペースを貸すことを考えている。

#### 意見交換

- ・総会出席者を増やすための方策を考える。
- ・総会にかかる支出は、会費収入でまかなう。今後、輪番幹事と事務局で詰める。
- ・出席者どうしの歓談の時間を少しでも長くとれるようにする。

### 3．会計からの報告（運営費収支）

#### S41 落合（会計代行）から説明

- ・会費収入は、総会の経費に充てている。
- ・役員会の開催費用などは、会員からの寄付に頼っている。寄付金の使途は、次のとおり。
  - 本部同窓会、大阪同窓会、名古屋同窓会への出席費用など
  - 役員会の開催費用
  - 総会の案内状送付、総会の雑費、封筒、名札など。
  - 昨年、寄付金をいただいた方に、お礼状を出した。

### 4．「年度幹事の充実」と「同窓会名簿の整備」

#### S53 村主（事務局）から説明

- ・お願い事項は3点
  - (1) 年度幹事は、複数名を選任する。
  - (2) 事務局が保有する当該年次の名簿を年度幹事に提供し、協力して名簿を充実させる。
  - (3) 同じ年次の会員に対して、総会への出席を勧誘する。
- ・年度幹事が不在の年次について、年度幹事を勧誘するための協力もお願いしたい。
  - 3月末に総会案内状を発送するので、それに向けて名簿を整備する。その後も、年度幹事の充実と名簿の整備を継続する。具体的な作業は、事務局に一任する。
  - 年度幹事、役員、および役員会について見直し、会則の改定を検討する。

### 5．津高東京同窓会のホームページについて

#### S53 日置（事務局）から説明

- ・ホームページには、総会報告だけでなく、役員会報告も速やかに掲載する。
- ・各学年のホームページがある場合は、それらへのリンクを掲載する。
- ・総会開催日が決まったら、早急に掲示しておく。

以上